

Yukiko Shimoyama

差出人: M. N.
送信日時: 2016年12月12日月曜日 12:40
宛先: yukikoshimoyama@gmail.com
件名: [SPAM] お礼と近況のご報告

下山さま

こんにちは。

2016年10月末から11月頭にかけて大変お世話になりました。ありがとうございました。

年に一度の長期休暇を、この年は母とのスペイン旅行に充てることになり、ウキウキと日本から丸一日かけてバルセロナに到着。その約6時間後のことです。母がホテルのお風呂で足を滑らせ、膝を痛めてしまいました。

保険会社の指示で向かった病院の入り口で、夜遅くにもかかわらず笑顔で迎えてくださった下山さんを見つけた時のホッとした気持ち、今でもはっきり覚えています。その後の検査で骨折が判明し、連日の通院、入院しての手術となりました。その間、病院での的確な通訳はもちろんのこと、必要な診察・検査の手配、資料の翻訳などに早朝から深夜まで尽力いただきました。医師や看護師からの信頼の厚さが、側に居る私にも伝わる仕事ぶりでした。そのお陰で、スムーズに適切な治療を、安心して受けることができました。さらに、たくさんの暖かい心遣いで、娘の私のケアまでしていただき、すっかり下山さんのファンです。

20年もこのお仕事をされていれば、異国で体調を崩す人と接するのは日常の一コマに過ぎないはずなのに、一生で5本の指に入りそうなくらいの大きな事件に動揺する私たちの気持ちに寄り添いながら対応してくださったのは、下山さんの人柄によるもので間違いありませんね！

ちょっと残念な旅行となってしまいましたが、素敵な出会いに感謝して、バルセロナを大好きになって、帰国予定日に無事、日本に戻ってきました。

あれから6週間が過ぎました。母は現在リハビリに励んでおり、順調に回復しています。

下山さんがしてくださった全てに、親子共々心から感謝しています。母が全快しましたら、お仕事以外でお目にかかれたら嬉しいです。

私はいつか必ずバルセロナを再訪し満喫する日を楽しみに、日々精進します。

下山さんもお体を大切に、不安で一杯の旅行者の救世主として、ますますのご活躍をお祈りしています。

2016年12月12日 M. N.